

# 加悦谷高等学校



京都府立

加悦谷高等学校

【編集・発行】PTA広報委員会 平成25年7月



## 「技術より心術」

校長 北川 鯉 平

P T A会員の皆様方には平素より本校の教育活動に対しまして、御理解と御支援・御協力を賜り厚くお礼を申し上げます。

去る5月12日(日)には平成25年度P T A総会が開催され、本年度お世話になります役員の皆様や事業計画並びに予算が決まりました。加悦谷高校で学ぶ生徒のため、P T A活動が一層充実したものになることを期待しております。

さて、みなさんの記憶に残っていると思いますが、なでしこジャパンが2011W杯で世界一になった時、敗れたアメリカのワンバック選手が澤選手に駆け寄り「おめでとう！あなたを誇りに思う」と称えました。また、昨年のロンドンオリンピック決勝では澤選手がワンバック選手に駆け寄りアメリカの勝利を称賛しました。この一コマに真のスポーツマンシップを見ると同時に、スポーツの素晴らしさを感じることができました。

沖縄県出身の空手家で、松濤館流の開祖である船越義珍が松濤二十訓(空手二十箇条)の中で「技術より心術」という言葉を残し、「真の空手道とは、技術よりも心術に重きを置き、平生は礼讓の中に体力を鍛え精神を練り、一朝有事の際には正義に従って全力を尽くすことである」と説明しています。

オリンピックで活躍した選手の中にも、不祥事を起こす者がいました。まさに技術は完成されたかもしれませんが、人格が完成できていなかったということでもあります。

私も一空手家として思うのですが、試合で好成績をあげることや、段位を取得することを目標に努力することはとても大切です。しかし、空手道全般からすればほんの些細なことであり、それ以上に、空手道を通して何を学んだか、それを実生活にどう結びつけているかこそ、真の学びとして自分自身に残る唯一のものであると私は思っています。そして、そこには近道や要領の良さなどは無いということも付け加えておきます。

加悦谷高校の生徒達が社会人となったとき、ワンバック選手や澤選手のような行動ができるように、心・技・体そろった成長を願い、教職員自身も研鑽を重ね生徒の教育に当たっていきたく思っております。

結びにあたり、P T A会員の皆様の御健勝と御発展を祈念いたしまして、御挨拶とします。



## 「目標を持つこと」 P T A会長 浪江 秀 明

入学式から早いもので3ヶ月が過ぎようとしています。加悦谷高等学校の新生の皆様におきましても高校生活に慣れてきた頃だと思えます。私たちは、夢を目標として夢の実現のために、勉強・クラブ活動に励むことを期待しています。昨今の大学生においても自分は何をしたいのか？どのような仕事がしたいのか？決まっていない学生が多いと、よく耳にします。目標を持ち、実現するために努力することにより、より一層勉強・クラブ活動に打ち込めるのではないのでしょうか。

今後、高校生活において、悩みや挫折が多々あると思えます。ですが、それを乗り越えることにより、自らも成長していけるものだと考えています。

加悦高の方針である「ハイレベルな文武両道」を実行することによって、希望する進路実現をめざしてください。また、一般の社会人でもあまり出来ていない「あいさつ」という単純な行いではありますが、加悦谷高等学校では、長年の積み重ねの成果により、学生全体に浸透しているように思えます。声を出すことは、はずかしくて、抵抗のあることだと思えますが、ほんのわずかな「きっかけ」により、あたりまえとなっているように思えます。何事にも「きっかけ」が大事です。それが、勉強・友達関係・家族関係においても共通することではないのでしょうか。本年度においてもP T A活動を行うにあたり、役員のみならず皆様のご支援・ご協力ならびに教職員の皆様のご指導を基にP T A活動を進めていきたく存じますので皆さんの理解とご協力をよろしくお願いいたします。

## 平成25年度 P T A活動について

### 1. P T A活動の目標

生徒たちの健全な成長を図ることをねらいとし、学校と家庭の教育について相互に理解を深め、学校と家庭とを結ぶ架け橋としての機能をより一層高める。

### 2. 活動方針

- (1) 学年P T A活動の充実を図る。
- (2) 地域に根ざした活動を充実発展させる。
- (3) 交通安全対策及び安全指導の活性化を図る。

### 3. スローガン

一心で語らう家族の「わ」一

### 4. P T A役員

役職	氏 名	地 区	本部役員	役 職	氏 名	地 区	本部役員
会 長	浪 江 秀 明	石 川	○会 長	幹 事	小 室 佳 子	宮津与謝中丹	
副会長	中 上 伸 午	加 悦 A	○副会長	1年委員長	安 田 智 幸	山 田	
副会長	堀 口 満 朗	宮津与謝中丹	○副会長	1年副委員長	東 宇 陽 介	岩 屋	
幹 事	岩 本 渡	三 河 内		1年副委員長	小 谷 康 恵	加 悦 A	○庶 務
幹 事	金 谷 泉	市 場	○会 計	2年委員長	松 本 正 徳	石 川	
幹 事	平 野 公 規	岩 屋	○会 計	2年副委員長	西 脇 光 樹	加 悦 B	
幹 事	長 島 好 信	山 田		2年副委員長	木 下 由 紀 子	三 河 内	○庶 務
幹 事	西 村 政 信	石 川		3年委員長	市 田 博	桑 飼	
幹 事	岡 本 利 寿	与 謝		3年副委員長	和 田 篤 人	市 場	
幹 事	小 卷 正 敏	加 悦 A		3年副委員長	加 藤 清 美	与 謝	
幹 事	岡 野 晴 生	加 悦 B		監 査	今 井 利 彦	加 悦 A	
幹 事	西 馬 功 基	桑 飼		監 査	斎 藤 晴 美	石 川	
幹 事	本 田 敏 浩	丹 後					



## 【1学期の行事報告】

### ○第1回P T A総会

5月12日(日) 49名御参加いただきました。御苦勞様でした。

### ○丹後地方P T A指導者研修会

6月2日(日) アグリセンター大宮にて「子供たちを包み込むはぐみの環境づくり」のテーマのもと実践発表、講演を聞くことができました。

### ○3年学年P T A進路研修会

6月7日(金) 39名御参加いただきました。

### ○京都府立高等学校P T A連合会総会並びに拡大実行委員会

6月7日(金) ルビノ京都堀川にて開催され、前会長を含め5名参加しました。

### ○第1回きもの着付け教室

6月21日(金) 今年で25回目。生徒18名、P T A7名が浴衣の着付けを学びました。

### ○第39回近畿高等学校P T A連合会京都大会

6月28日(金)、29日(土) 京都国際会館へ前会長も含め8名参加し記録係を担当しました。

### ○京都府P T A指導者中央研修会

7月4日(木) 京都国際会館に、5名参加しました。



### ○1年学年P T A進路講演会

7月5日(金) 20名御参加いただきました。

### ○染色教室

7月9日(火)、10日(水) 今年も600枚を超えるTシャツを染色しました。

## 今後の主な行事

- 9月9日(月) 体育祭バザー
- 9月下旬 交通安全挨拶運動

## ～PTA会員より～

### 高校生活をスタートさせて

— 会員

わが子が加悦谷高校に入学し3ヶ月が過ぎました。この3ヶ月間、子どもは7時間授業をうけ、その後の部活への参加、帰宅後の宿題にと、日々の生活リズムに慣れるまで大変そうでした。最近は少し落ち着き、機嫌よく登校していく姿を見ると、親として一安心しています。

5月の総会に出席させていただいた時、担当の先生より、「新入生オリエンテーション合宿時の態度がよく、いいスタートが切れました。」と伺い、うれしく思いました。

また、進路指導の先生から進路状況の話も伺いました。もうすでに進む道を決めているお子さんもいらっしゃるかもしれませんが、しかしながら、わが子はまだ将来を具体的に考えていません。まだ1年生だから……と避けているようにも感じられます。

社会に出る事を前提とする進路については、子どもにとって難しく、大きな悩みようです。それでも、これから3年間、先生や先輩のいろいろな出会いの中で、知識や経験を深め、良い刺激をもらいながら、自分の夢を見つけ、実現できる力をつけてもらいたいと願っています。親としても、大切な時期を支え、見守っていこうと思っています。

### 無 題

— 会員

平成25年度、我が子が無事加悦谷高校に入学でき、親として安堵し喜んで居ります。

私も加悦谷高校の卒業生ですが、当時と今とでは随分環境も体制も変わったように思っています。当時を振り返って、中学とは違い一段と勉強も難しくなり部活も厳しく、3年間卒業できるか不安でした。

我が子が今、同じように高校生活を送る事とな



り本人も色々悩み、考え、成長してくれればと祈っています。PTA役員を通して一番感じた事は人と人との関わりが本当に難しい世代だと痛感して居ります。

勉強をがんばる……それと同様に人の気持ちを感じられる、学年・学校生活を送って貰いたいです。ガンバレ！



### 親 の 想 い

— 会員

今春より娘が加悦谷高校にお世話になり、3ヶ月が早くも経ちました。学校は違いますが、お陰様で2歳上の姉が先輩として助言し、またお互いに情報交換しながらやっているようで、まずは一安心です。私もちょうど30年前に本校にお世話になり、これを機会にと当時を懐かしく思い出したりしています。ある先生が「山椒は小粒でもピリリと辛い!!これが加悦高の精神だ!!」とよく言われ、当時意味も分からず聞いていたことを思い出します。

さて、我が子も義務教育が終わり、第2ステージの始まりです。自分自身が進学を選択し、そしてこの学校を選択して入学しました。これから先も大なり小なり色々な岐路があり、そこでは自分の最適・最善な道を選択していく必要に迫られます。その時に自分でしっかり判断できる能力、知識が持てるよう、今後においては「自己責任」「自己管理」のもと、勉強・クラブ活動に励み、将来、社会人となる基礎力、コミュニケーション力を身につけていって欲しいと願っています。そして、もっと多くのかげがえのない友との出会いを願っています。そして……。

親は余りにも欲張りですが、過度に管理・干渉することなく、健康で明るい学校生活を日々送ってほしいというのが一番の願いでしょうか。

## 1年 学年部より



1年2組担任  
浪江 康太

1年3組担任  
金谷 啓紀

1年1組担任  
堀田 敦史

1年学年部長  
川畑 勉

1年4組担任  
原 佳子

### 「進路達成の基礎づくり」

1年学年部長 川畑 勉

日頃は本校の教育活動に御理解と御協力をいただき、有難うございます。

高校生活にも慣れ、入学して早、1学期が終えようとしています。

例年に比べ行動が早く、挨拶、学習、清掃活動などがしっかりできています。また、多くの人がクラブ活動を頑張っています。一方、学習レベルが徐々に上がり、学習習慣が定着していない人に成績不振者が出ています。お子様の家庭での様子は如何でしょうか。

進路実現に向けて、身近なところから小さな目標をクリアすることが大切だと思います。高校生活でルールを守ること、我慢をすること、規則正しい生活習慣と学習習慣を身につけること。家庭、学校が連携を密にし、進路目標を達成したいと願っています。

### 「今しかできないことって何？」

1年1組担任 堀田 敦史



高校生になった今、純粋に思っている、感じているままの気持ちを忘れず、行動に移すことが大切です。できる、できないではない。やるか、やらないか。やろうとするか、しないか。自分次第です。一生に一度きりの高校生活。時間は、有限です。今何をすべきか、何を成す為に加悦谷高校にきているかを今一度考えて下さい。自分自身が一生懸命打ちこめるもの、誇れるものは、1組の生徒にとって部活動ではないでしょうか？

この「変化」と「行動」が求められる重要な時期を、仲間とともに切磋琢磨して、実りある高校生活にしましょう。

## 「Yes, I can」

1年2組担任 浪江 康太



1学期が終わり、早いものでもう1年生としての生活の3分の1が終わろうとしています。入学当初私は、クラスの皆さんに「当たり前のことを当たり前に行えるようになってほしい」とお話しをしました。今でもその気持ちは変わっていません。例えば、人と出会ったら挨拶をする、提出物は期日を守って提出するなど、日々の生活で自分は達成できているだろうかと振り返ってみてください。

各教科から出る課題に追われ、土日にもある部活動に追われながら日々の「当たり前」

をこなすには高い壁があるかもしれませんが、ある曲の歌詞にあるように、高い壁こそ登った時には気持ちいいもんだと思っています。“Yes, I can.”の精神で一緒に頑張ろう！

## 『みんなでやる』という雰囲気

1年3組担任 金谷 啓紀

1年3組がスタートするとき『みんなでやる』という雰囲気を1年3組のメンバー全員で作っていきましょう」という話をしました。一人一人がこの1学期を振り返ってください。「どうでもいいや」「自分が楽しければいいや」「面倒だからいいや」という気持ちになって雰囲気を乱すことはなかったでしょうか。2学期が始まるとすぐに学校祭が行われます。学校祭に向けての取組は夏休みから始まります。もう一度「一人一人が雰囲気を作るんだ」という強い気持ちをもって、お互いに助け合い、励まし合いながら「みんなでやる」という雰囲気の中で学校祭に向けての取組を行っていきましょう。そして、充実した高校生活を送りましょう。



## 「当たり前」を『当たり前』にできる人に」1年4組担任 原 佳子

入学式の日、皆さんに「当たり前」を『当たり前』にできる人になってほしい。」と話したことを覚えていますか？「当たり前にする」ことは、簡単なようで実は難しいです。なぜなら、当たり前の尺度は人それぞれですし、考え方や行動の仕方も人それぞれです。しかし社会に出ると、当たり前は「できて当たり前」ですし、「言わなくてもできる(わかる)」こととして社会から要求されるのです。

だからこそ、今を大切にしてください。高校という集団生活の中で、「社会での当たり前」を実感し、「言わなくてもできる(わかる)」人を目指してください。その「当たり前」は、自分一人だけでは身につけません。クラスでの集団活動とおして、互いに支え合いながら、「当たり前」にできる人」に成長してほしいと思っています。



## 2年 学年部より

### 「進路についての家族会議を！」

2年学年部長 足立 浩隆



2学年となり、早くも第1学期を終えようとしています。この1学期多くの生徒が、学習活動や部活動などを通じて学校生活に慣れ親しみ、安定した生活を送っているように思います。とはいうもののこれよりいけば、まだまだ課題があるのが現状です。「高等学校卒業まで、まだ1年半ある」という今の時期ですが、「高等学校卒業まで、もう1年半しかない」という今の時期でもあります。そういう意味でも、この夏休みは、自分自身の進路について真剣に考え、準備する期間です。今年度の第2学年の目標は、「進路実現を見据えた学力伸長」と「お互いを思いやる仲間づくりとマナー向上」です。自身の進路目標を達成するためには、基本的な生活習慣が確立されていなければ、自分の夢に向かって努力しようとしても、その努力が継続できずに挫折するでしょうし、自分ひとりでは、進路目標を達成するには困難です。2年生生徒諸君には、基本的な生活習慣を確立させ、あらゆることにチャレンジし、自分自身で「成長」を感じることができるとして欲しいと思っています。そして、その力を学校祭もある2学期に学校、学年、クラス、部活動の仲間と共有し、大きな力として欲しいと思います。

保護者の皆様方には、是非この機会に、家族で時間を費やし、話し合っていたいだきたいと思っています。生徒自身がその気になり、進路目標達成のため、共に努力をしていきたいと思っています。保護者の皆様のご助言を是非お願いいたします。

### 「自信」

2年1組担任 渡邊 友紀

いざ課題に直面した時、皆さんは立ち向かうことができますか。自分ならできると自信を持って臨むことができますか。自信を持つためには、その課題に対してどうすれば達成できるのかを考え、行動し、努力を続けられるかどうかです。その過程で得た「自分はこれだけのことを頑張った」という気持ちが自信に繋がるのです。即ち、日々の積み重ねが大切だということです。学習、学校生活の一つ一つが皆さんの進路に繋がっていくことを忘れないでください。2年生も1学期が終わりました。2年生としての生活にも慣れたと思いますが、慣れたことで、だらけてしまわず、緊張感を持って生活してほしいと思います。



### 「最高の2年2組を目指して」

2年2組担任 高熊 聡志



進級して、早数か月、新しい環境に少しずつ慣れてきたのではないかと思います。2年生になって教科担当の先生が変わり、授業内容も高度になる中で、宿題や定期考査で苦労しているようです。一方で、自分の将来について真剣に考え、少しずつ努力をしている人が少しずつ増えてきているのではないかと思います。目標を定め、それに向かっていっている人は間違いなく顔つきが変わっていると思います。これから卒業まで一年と半年しかありません。毎日を大切に、学習だけでなく、部活動、学校祭など全力で取り組み、最高の2年2組を目指しましょう。

### 「生徒へのメッセージ」

2年3組担任 松尾 秀昭



今年の春に舞鶴から懐かしい丹後の地へ戻ってきました。世代は変われど、やはりみなさんには『丹後の子』の人懐っこさと、温かさを感じます。加悦高生のみなさんには「高校生」という繊細で多感なこの時期にこそ、自分を見つめ

直し、自分にとって改めるべき部分・不足している部分をしっかり見極めてくれることを期待します。

それと同時に、ひとりの『丹後の子』『丹後人』として「失くしてはならない部分」も、ぜひ守り続けてほしいと思います。育った土地、話す言葉、通う学校、出会う人々のすべてが「アナタづくり」の基礎・基本になるのですから……。

この加悦谷高校で、ともに学び、遊び、そして成長しましょう。

### 「毎日の生活を見直して……」

2年4組担任 牛田 るり子



みんなは1年生のとき、部活動や学校祭で活躍する3年生を見て、先輩ってすごい！と思わず感動したことを覚えていますか？またある時には、先輩たちのいいかげんな姿を目の当たりにしてがっかりしたり幻滅したことも。あなたは自分自身が3年生になったとき1年生にかっこいい姿が見せられる先輩でいることができますか？そのためには自信が必要です。毎日の生活がいい加減になると、どんなに頑張ろうとしても踏ん張りがかきず、ついついなまけ心が出てしまいます。実は面談で「もっと力をつけたい」という声がたくさんありました。嬉しかった！あとは毎日の生活が行動のベースであることを意識して実行するだけ！

# 3年 学年部より

## 「夢と希望、実現の年」



3年学年部長 竹下 宗樹

東京の大学に入ることが決まり、下宿生活をするようになりました。三畳一間9千円。窓がありませんでした。東京での大学生活が始まった瞬間でした。私立の四大に行くと、年間生活費約100万円、授業料100万円から150万円、その他実験や実習費など諸費用が上乘せされかなりの高額になります。奨学金を受けるとしても、将来返済しなければなりません。専門学校でも同額必要となります。希望進路を実現するためには様々な必要条件があり、色々なことが重なり合って、自分一人では解決できないこともあります。この夏には、より具体的に目標を定めることとなります。保護者や学校の先生と十分に相談・検討が必要です。学校生活を円滑に送る中で、実現のための必要条件の整理をし、自ら考え、行動しなければ、夢と希望が叶えられなくなってしまいます。今何をしなければならぬのか、「重要かつ急ぐこと」は何かを考え、全力で学校生活を送ってほしいと思います。

## 「雰囲気づくりを大切に!!」

3年1組担任 加藤 毅

加悦谷高校での2年間があっという間に過ぎていき、気が付けばもう最高学年となりました。この2年間、毎日、勉強と部活動を頑張る生活が続いていましたが、3年生となり、クラスの中でも部活動を引退し、生活のリズムが変わった人も増えてきました。これから卒業に向けて一人一人が進路を実現していかなければなりません。そのためにクラスの良い雰囲気を協力して作っていきましょう。部活動が続いている人をみんなで応援していける雰囲気、お互いの進路実現を応援し合える雰囲気、これから先、クラス全員で頑張っていこう。全員がベストを尽くして希望進路を実現できるように願っています。



## 「今やらなければいけないこと」

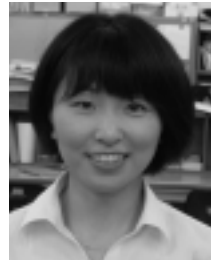
3年2組担任 田中 克彦

気づけば高校3年生も1学期が終わり、そして、2学期になるといよいよ受験を目前とすることになります。このことをみなさんは実感していますか？1学期の様子を見ていると、大半の人が進路実現に向けて頑張らなくてはならないという意識はあったように思いますが、受験に向

けての勉強に時間を惜しんで取り組んでいた人は少なかったのではないのでしょうか。「いつやるの？今でしょ。」といったフレーズが世間では流行っていましたが、まさしく今やらずしていつやるのでしょうか。この夏休み、文化祭準備や、引退していない人は部活動も最後まで一杯取り組んでほしいと思いますが、目の色を変えて受験勉強にも励んでほしいと思います。「今やらなければいけないこと」をしっかりと考えながら、自分の可能性を信じて、あと少しの高校生活を悔いの残らないように過ごしてほしいと思います。

## 「妥協しない！」

3年3組担任 西川 千里

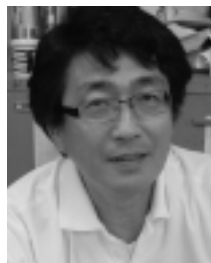


あっという間に2年間が終わり、3年生になりました。いよいよ進路決定の年です。これから卒業までの数か月をどう過ごすのか、みんなの人生に大きく関わる非常に大切な時期です。就職、専門、大学と、それぞれの進路は異なりますが、絶対に妥協はしないでください。「ここなら受かるだろう」とか「ここでいい」などの安易な決定をせずに、労を惜しむことなく進路に関する情報を集めてください。そして、どの進路に進もうとも日々の授業を大切に、しっかりと学力を身につけてください。全員が全力を尽くして希望進路を勝ち取ってくれることを願っています。最高学年として、様々な場面で加悦高を引っ張っていきましょう。

## 「主体的に行動できる人が希望進路を実現する」 —いつまでも子供のままではいけない—

3年4組担任 藤村 良平

昨年に引き続き、3年4組の担任をさせていただきます。よろしくお願いします。



早いもので3年生も1学期を終えようとしています。そして、希望進路選択の時期が目の前に迫ってきました。進路について「周りが何とかしてくれる、周りが自分の進路を実現してくれる、今までそれで来たから……」という甘い考えを持ってはいませんか。社会は主体的に物事が考えられる人や行動ができる人を望んでいます。間違っても、他人に不快感を与える服装、マナー、言葉遣いは社会では受け入れられてはいけません。

自分の進路は自分で掴み取る。主体的に物事を考え、行動する人に進路実現が見えてくるのです。自分の行動を顧みて、“今、しなければいけないこと”具体的には、学力伸長、言葉遣い、服の着こなし、コミュニケーション能力（挨拶・会話力、伝達力など）協調性、向上心がそれに該当すると思います。いつまでも子供のままではいけない！

# 各クラブの活動状況

## ★★★ ウェイトリフティング部 ★★★

日頃よりご支援をいただき、心より感謝申し上げます。今年も下記の9名が全国大会に出場します。優勝、上位を目指し日々がんばっています。今後とも宜しくお願い致します。

### ◇全国高等学校女子ウェイトリフティング選手権大会

7/19～21 滋賀県高島市

出場者：31大西 優依 31宮川 真綺  
21糸井 美奈未 11岡田 花奈  
11武藤 瑠香 以上5名

### ◇全国高等学校総合体育大会（インターハイ）

8/2～6 長崎県諫早市

出場者：31本田 大智 31田中 伸哉  
31瀬野 郁希 22新井 力也  
以上4名

## ★★★ 野 球 部 ★★★

1年生部員8名(マネージャー1名)の入部により、4月から26名で活動をしています。7月13日(土)に開幕する夏の大会まで残り僅かとなりました。夏の大会に向けてより一層の「連携力」が求められる時期にきています。ほんの些細な出来事や意識でチームは「変化」し「チーム力」は向上します。決して「個」の力だけではチーム目標である初戦突破を成し遂げることはできません。支えて下さっているPTAの皆様をはじめ、教職員、地域の方々、マネージャーへの感謝の気持ちを持ち、闘う姿勢を存分に発揮します。

### ◇第95回全国高等学校野球選手権京都大会

7月14日(日)1回戦 vs東稜高校  
わかさスタジアム 11:00プレーボール



## ★★★ 陸 上 競 技 部 ★★★

今年度の陸上競技部は、男子老朽勇輝君、女子中村有希さんをキャプテンとして、走り始めました。春の合宿を終え、4月から記録会に参加し、調整を重ねてきました。両丹高校選手権では、女子総合優勝をはじめとし、男女合わせて17名23種目が京都府高校選手権に出場することとなりました。結果は、濱野 怜君が1500mで4位入賞、中村有希さんが100mH・400mHで共に2位、審 菜摘さんが

砲丸投で6位入賞、本多真菜さんが円盤投で優勝し、4名5種目で近畿高校選手権に出場しました。

近畿高校選手権では、中村有希さんが100mH・400mHで3位入賞、本多真菜さんが円盤投で5位入賞を果たし、7月30日から大分県大分銀行ドームで行われます秩父宮賜杯全国高校総体に出場することが決定しました。

夏には、合宿を経て、近畿ユース選手権が実施されます。一人でも多くの近畿大会出場を目指し、練習に励みたいと思います。応援よろしくお祈りします。

## ★★★ ソフトテニス部 ★★★

### ◇京都府高等学校ソフトテニス選手権大会（個人戦）

#### 両丹ブロック予選【個人の部】

(1回戦)

[男子] ○小島・岡野 2-4 福知山●  
●糸井・小川 不戦敗 網 野○  
●正木・林 2-4 峰 山○  
[女子] ●吉岡・日賀井 2-4 西舞鶴○  
●堀場・福村 不戦敗 宮 津○  
○西山・矢野 4-3 綾 部●

(2回戦)

[男子] ●小島・岡野 2-4 西舞鶴○  
●伊藤・由利 3-4 網 野○  
○西村・古橋 2-4 網 野●  
●長島・黒川 0-4 宮 津○  
[女子] ●吉岡・日賀井 2-4 西舞鶴○  
●小巻・森下 2-4 工 業○  
●西山・矢野 1-4 福知山○  
●大江・小西 2-4 網 野○

(3回戦)

[男子] ●西村・古橋 2-4 宮 津○  
(敗者復活戦1回戦)

[男子] ●西村・古橋 0-4 西舞鶴○

### ◇京都府高等学校ソフトテニス選手権大会

#### (団体戦) 両丹ブロック予選

[男子団体の部]

1回戦 ○加悦谷 2-1 大 江●  
2回戦 ●加悦谷 0-3 綾 部○  
府大会代表決定戦  
●加悦谷 0-3 成 美○

[女子団体の部]

1回戦 ●加悦谷 0-3 綾 部○

### ◇両丹高等学校総合体育大会ソフトテニス大会

[男子上級の部]

1回戦 ●加悦谷 0-3 工 業○

[女子上級の部]

1回戦 ○加悦谷 2-1 網 野●  
2回戦 ○加悦谷 3-0 大 江●  
準決勝 ●加悦谷 0-3 福知山○  
※女子上級が3位入賞しました。

◇両丹高等学校総合体育大会ソフトテニス大会

[男子上級の部]

1回戦 ●加悦谷 0-3 工業○

[女子上級の部]

1回戦 ○加悦谷 2-1 網野●

2回戦 ○加悦谷 3-0 大江●

準決勝 ●加悦谷 0-3 福知山○

※女子上級が3位入賞しました。

インターハイ予選では府下大会を決めることはできませんでしたが、3年生をはじめとした選手一人一人が本当によく頑張ったと思います。



現在は3年生は引退し、新チームで日々練習しています。今後も、試合に勝てるだけでなく、皆さまでに愛され応援されるチームを目指していきますので、今後とも応援よろしくお祈りします。

☆☆★ バスケットボール部 ☆☆☆

男子19名、女子7名、マネージャー3名で活動しています。普段の日常の生活態度からキッチリとし、たくさんの方から応援していただけるクラブを目指しています。男女ともに「ディフェンスから走るバスケット」でIH予選に続き府下大会に出場し、一つでも多く勝てるように、日々、練習を頑張っています。

◇第65回全国高等学校総合体育大会 京都府予選

男子 加悦谷○64-47●府立工業  
加悦谷○60-49●峰山  
加悦谷○63-53●綾部  
加悦谷●27-107○福知山成美  
※男子準優勝

女子 加悦谷●35-71○東舞鶴

◇第65回両丹高等学校総合体育大会

男子上級 加悦谷○69-22●日星高校  
加悦谷○46-36●西舞鶴  
加悦谷○42-34●綾部  
加悦谷●22-56○福知山成美  
※準優勝

男子下級 加悦谷●27-43○府立工業

女子上級 加悦谷●39-49○西舞鶴

☆☆★ 女子バレーボール部 ☆☆☆

現在、1年生2人、2年生6人、3年生4人 計12人で活動しています。

バレーボールの技術向上とともに礼儀や規律を守ることを目標としています。少ない人数ですが、両丹大会で上位に食い込み、府大会で活躍できるよう日々一生懸命取り組んでいます。今後とも御理解、御協力のほど、よろしくお祈り申し上げます。

◇両丹春季大会(東舞鶴高校、福知山高校、綾部高校)

Aブロック 3位

◆加悦谷 ●0-2○ 福知山淑徳

◆加悦谷 ○2-0● 宮津

◆加悦谷 ○2-0● 峰山

※両丹 5位

◇両丹総体

※女子下級 3位

◆加悦谷 ○2-0● 久美浜

◆加悦谷 ●1-2○ 東舞鶴

◇インターハイ両丹大会(三段池体)

◆加悦谷 ○2-0● 海洋

◆加悦谷 ●1-2○ 福知山淑徳

◆加悦谷 ●0-2○ 福知山

※両丹ベスト8



◎7月13日(土) 全国高等学校体育学科・コーススポーツ大会近畿ブロック予選会、8月10日(土)・11日(日)両丹高校バレーボール夏季大会、の予定です。

☆☆★ 卓球部 ☆☆☆

6月から新チームとなり、月曜日から金曜日の放課後と土曜日の午前中に練習をしています。現在、2年生男子3名・女子1名、1年生男子4名、女子1名の計9名で活動しています。

3年生6名も春季大会府二次選を突破し男子団体で近畿大会出場を果たしているため、進路に向けた取り組みと並行して練習に励んでいます。

◇全国総体 近畿大会両丹予選

男子団体 準優勝

男子ダブルス 準優勝 岡田・野村組

7位 森岡・池田組

男子シングルス 準優勝 野村 佳充

7位 森岡 良哉

8位 岡田 大樹

女子ダブルス 4位 関・下野組

※上記府下二次予選出場

※男子団体 近畿大会出場決定

(当面の予定)

・7月20~22日 近畿大会(奈良県橿原市)

・8月9~10日 夏季大会(福知山三段池体育館)



☆☆★ サッカー部 ☆☆☆

サッカー部は3年生5名、2年生6名、1年生7名、マネージャー2名で活動しています。

インターハイ京都府予選では、2回戦で東稜高校に0-2で敗れてしまいました。

現在は高円宮杯U-18サッカーリーグ2013や、両丹高校サッカー選手権大会、全国高等学校サッカー選手権大会京都大会で好成績を残せるようにチーム一丸となって練習に取り組んでいます。今後ともご支援をよろしくお祈りします。

☆☆★ ソフトボール同好会 ☆☆☆

昨年度より発足しました。1年生2名を迎え合計10名で活動しています。十分な道具や場所などはありませんが、週2回専門のコーチに指導していただき、また地域の方々や保護者の皆様など多くの方に助けていただきながら練習をしています。最初の目標である「公式戦初勝利」はまだ達成できていませんが、それぞれの課題克服のため、限られた時間を有効に使い努力しています。引き続き応援よろしくお祈りいたします。

・7月27日、28日京都府公立選手権大会(綾部高校)

☆☆★ 剣道同好会 ☆☆☆

4月28日に福知山市武道館で行われた、近畿高等学校剣道大会両丹予選会へ1名が参加しました。また、6月2日に京都市武道センターで行われた総体京都府予選会へ1名が参加しました。どちらの試合も、健闘をしましたが、残念ながら初戦で敗退しました。

今回は、7月15日(月・海の日)に、綾部市総合運動公園体育館であやべ水無月まつり剣道大会へ、久美浜高等学校・網野高等学校の剣道部と3校合同チームを作って参加する予定です。

☆☆★ 美術部 ☆☆☆

今年はまだ1年生の入部がありませんが、2年生7人、3年生2人の計9人で頑張っています。

対外的には、9月の「丹後文化祭典」、10月の京都府高等学校総合文化祭などがあり、出品に向けてがんばります。放課後、美術室で楽しく活動しています。

☆☆★ 囲碁部 ☆☆☆

2年生1人、1年生1人の2人で毎日放課後、実践対局、詰碁や定石のドリル練習など精力的に活動しています。

今年度は今までに、5月5日(日)、高芸文連「囲碁部門」春季大会、6月9日(日)、全国高校囲碁選手権「京都府大会」に2年生の上田 亮皓君が参加し、段級位認定戦の部で1級の認定を受けるまでに上達しました。今後とも実力アップをめざし、良い報告ができるよう頑張っていきたいと思っております。

☆☆★ 吹奏楽部 ☆☆☆

吹奏楽部は現在、1年生5名を迎え、計24名で日々練習に励んでいます。最近の活動としては、6月22日(土)に行われた「第30回京都府高等学校総合文化祭音楽部門『北部発表会』」に参加しました。



「MISSION:IMPOSSIBLE」「フェニックス」~時を超える不死鳥の舞い」の2曲を演奏し、日頃の練習の成果を披露しました。

今後は、8月8日(木)に京都コンサートホールで行われる「第50回京都府吹奏楽コンクール」への参加や、毎年恒例の「第33回定期演奏会」(8月11日(日)野田川わーくばるにて)の開催が決まっています。

☆☆★ 茶道部 ☆☆☆

今年も入学式後、来賓の方々に呈茶しました。その入学式を終えたばかりの1年生が9名も入部してくれました。今年度は狭い礼法室でうれしい悲鳴をあげながらお稽古をしています。

6月21日には着物着付教室に参加し、学校祭のお茶席で着る浴衣を自分で着付けできるよう練習を重ねる予定です。

また、夏休みには浴衣を着て高齢者福祉施設を訪問し呈茶するボランティアを考えています。

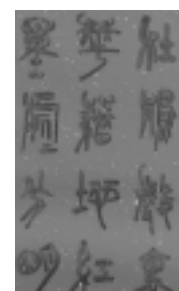
☆☆★ 合唱部 ☆☆☆

- ・6月22日(土)…北部発表会
- ・7月…介護施設への定期訪問をスタート(予定)
- ・8月…京都府合唱コンクール
- ・9月…学校祭
- ・10月…小学校でのワークショップ(予定)
- ・12月…定期演奏会

少人数での活動が続いていますが、より良い音楽、演奏を目指して取り組んでいます。今年度は、地域の施設へ訪問させていただくなど、少人数ならではの活動を充実させていきたいと考えています。歌うことを通して人の輪を広げます!

☆☆★ 書道部 ☆☆☆

8月に長崎県で開催される第37回全国高等学校総合文化祭に京都代表(5名)として3年山崎芽依さんが出品します。現在は、新たに3名の部員を迎え近畿高等学校総合文化祭選考会、全日本高校・大学生書道展に向けて励んでいます。



# 1学期の行事



新入生歓迎会 4月11日(木)



生徒総会 5月10日(金)



PTA総会 5月12日(日)



両丹総体壮行会 5月17日(金)



キャリア教育講演会 6月5日(水)



北部発表会 6月22日(土)



きもの着付け教室 6月21日(金)

## 編集後記

今年度は各クラブの活動状況を1ページ増やし、よりたくさんの部活の紹介をさせていただきました。「PTAだより」を発行するに当たり、先生方をはじめ役員、会員の皆様にはお世話になりました。2学期、3学期についてもよろしくお願いします。